

ホームページには、ブラウザの「戻る」を利用してください。バックナンバーの申し込みは事務局までご連絡願います。

---

## 生物化学的測定研究会年報 第23号 (2019) 目次

---

第23回 (2018年) 学術集会 (東京工業大学 田町キャンパス・イノベーションセンター(CIC) 2階多目的室)

講演要旨 <テーマ>各種レポーター遺伝子アッセイ法の取り組み・応用

- 高橋 真 : ベトナム北部の都市および廃棄物処理地域から採取したダストおよび母乳試料中 Bio-TEQ とその毒性同定評価
- 国末 達也 : レポーター遺伝子アッセイ法による野生生物の組織残留性 AhR アゴニストの活性評価
- 鈴木 剛 : 非意図的に副生成する臭素系ダイオキシン類の包括的なリスク管理へのレポーター遺伝子アッセイ法の適用
- 小島 弘幸 : 核内受容体活性を指標とした化学物質の毒性影響評価
- 中村 昌文 : レポーター遺伝子アッセイの国際標準化
- 工藤 勤 : 驚異の NanoLuc® ルシフェラーゼテクノロジー

第23回 (2018年) 学術シンポジウム (京都工芸繊維大学 創造連携センター 2階プレゼンテーションルーム)

講演要旨 <シンポジウム>次世代バイオ検査薬開発の最前線

- 宮崎 誠生 : 産業応用を目的としたラクダ科動物由来 VHH 抗体の単離と性状解析
- 堀内 淳一 : 組換え大腸菌を用いた流加培養による単鎖抗体の高効率菌体外生産
- 水口 和信 : 分子設計とリボゾームディスプレイ法を利用した高効率な変異スクリーニング手法による抗体結合タンパク質の高機能化
- 加藤 大介 : イムノクロマト法を用いた感染症診断薬の開発～エボラウイルスを例に～
- 鈴木 賢一 : ゲノム編集技術を用いた個体レベルの迅速な遺伝子機能解析
- 小堀 哲生 : 生体試料中 miRNA の簡便定量測定に向けた取り組み

論文・報告

- 大野 香代 : 生物資源を用いたダイオキシン様化合物の検出方法に関する国際標準化の報告
- 上田 宏 : オープンサンドイッチ原理に基づく免疫センサープローブの構築

事務局からのお知らせ

2019 年度行事予定/第 24 回学術集会・一般講演演題募集のお知らせ/他

生物化学的測定研究会 会則・役員

生物化学的測定研究会 歴代会長等

生物化学的測定研究会 会員名簿 (2019. 3. 1)